

湘南大庭地区防災協議会
自主防災研修会向け

自主防災 安否確認の紹介



2023年 7月 8日

羽根沢第一住宅 自主防災会

1. 羽根沢第一住宅の概要



所在地 1～ 6号棟 藤沢市遠藤690-3
7～16号棟 茅ヶ崎市堤1-1
(滝の沢小学校の南側)

建物 中層5階建て エレベータなし

階段:縦10世帯ごとに設置
※(1フロア 2世帯×5階)

世帯数 360世帯

入居 1979 (昭和54)年 9月



1. 羽根沢第一住宅の概要



◎標高:約28~23m

◎揺れやすさ
マップによる震度 **注**
震度階級:6強
全壊率:10%以上20%未満

急傾斜地
崩壊危険箇所:なし

注:揺れやすさマップ
2012年3月 藤沢市発行
南関東地震(大正型関東震災の
再来)が発生した時の
揺れの強さを50mメッシュで表現

1. 安否確認の様式

湘防災様式 1(改版)

情報記録用紙 (階段別) 2022年度

日 時 分 確認記録

②

号棟	第	階段
----	---	----

①

部屋番号	世帯主名	家族人数	応答	安否状況			救出 要請者 数	住居破壊			避難施設へ避難		備考
				無事	負傷	未確認 外出など		全壊	半壊	一部	する	しない	
例 ×-×××	羽根沢 太郎	3	有 無	1	1	1	1			○		○	
1			有 無										
2			有 無										
3			有 無										
4			有 無										

① 世帯情報は、部屋番号、世帯主、家族人数

◆ 生年月日の開示には抵抗感を持たれる

年令・性別は、近所の方は暗黙に把握している

* 様式の承認まで

検討期間中、アンケート及び中間報告会を実施

2012年4月 自治会総会です承を得る

② 様式は、10世帯/枚 階段単位 (1階段 = 2世帯 * 5階)

※ 毎年更新(5月初旬) 2部作成

- ・1部は、本部キャビネに保管
- ・1部は、階段総代用防災ファイルに保管 発災時に活用

2. 情報記録用紙(安否確認用)の更新

新年度役員・担当者が担当

◆担当する階段10世帯の最新状況を確認し、情報記録用紙に記入する

◆情報記録用紙は、「防災ファイル」にファイリングし、災害発生時に備える。

湘防災様式 1(改版)

① 号棟 第 階段			情報記録用紙 (階段別) 平成25年度					日 時 分 確認記録					
部屋番号	世帯主名	家族人数	応答	安否状況			救助 必要性	住居破壊			避難施設へ避難		備考
				無事	負傷	未確認 外出など		全壊	半壊	一部	する	しない	
例 x-x-x-x	羽根沢 太郎	3	有 無	1	1	1	有 無			○		○	
1	②		有 無				有 無						
2			有 無				有 無						
3			有 無				有 無						
4			有 無				有 無						
10			有 無				有 無						
計													

太線枠内の部屋番号、世帯主名、家族人数は平常時に記入しておき保管してください

3. イベントと連携し訓練を実施

安否確認・避難訓練（草むしりと連携）

開催時期：11月初旬頃

①安否確認報告シール(マグネット) 全世帯に貸与

安否確認報告シール



救出は不要です

※大地震発生時、在宅者が安全のとき
ドアの外に貼ってください

「地震発生時の行動心得5か条」

1. グラッと揺れたら、まず落下物から身を守る
2. 大揺れがおさまったら、クツやスリッパをはく
3. 落ち着いて火の始末、火災防止
4. 戸を開けて出口の確保
5. 隣近所で相互に安否確認

羽根沢第一住宅 自主防災会 貸与

※平常時は、玄関ドアの内側に貼っておく



②情報記録用紙

安否確認訓練の時は、年度初めに更新した情報記録用紙のコピーを使用

湘防災様式 1(改版)

号棟 第 階段			情報記録用紙（階段別）平成25年度					日 時 分 確認記録					
部屋番号	世帯主名	家族人数	応答	安否状況			救助 必要性	住居破壊			避難施設へ避難		備考
				無事	負傷	未確認 外出など		全壊	半壊	一部	する	しない	
例 ×-×××	羽根沢 太郎	3	○ 無	1	1	1	有 ○			○		○	
1			有 無				有 無						
2			有 無				有 無						
3			有 無				有 無						
4			有 無				有 無						
10			有 無				有 無						
計													

安否確認状況を記入する

<--- 優先順位1 優先順位2 --->

太線枠内の部屋番号、世帯主名、家族人数は平常時に記入しておき保管してください

安否確認の手順

◆大地震発生時

- ① 家族の安否確認
- ② 玄関ドアの外側に安否確認シールを貼る
- ③ 階段総代に報告(情報記録用紙に記入)
- ④ 一時避難場所(滝の沢児童公園)へ一時避難
⇒ 本部へ「安否」報告

訓練の様子

ドアの外側に
安否確認シールを貼る



階段総代に安否報告



一時避難場所へ避難





例：各階段の安否確認情報

号棟		第	階段	情報記録用紙（階段別）2022年度					湘防災様式 1(改版)				
									日 時 分 確認記録				
部屋番号	世帯主名	家族人数	応答	安否状況			救出要請者数	住居破壊			避難施設へ避難		備考
				無事	負傷	未確認外出など		全壊	半壊	一部	する	しない	
例 ×-×××	羽根沢 太郎	3	有 無	1	1	1	1			○		○	
1			有 無										
2			有 無										
3			有 無										
4			有 無										

訓練 本部報告の様子



各階段委員は

- ・安否を確認し
 - ・情報記録用紙に記入
- 本部へ報告する。

本部は広報・情報班が受付



情報連携：様式25

自治会・町内会ごとの安否確認状況連絡票の作成

情報記録用紙
全体(37階段)集計
用紙

* 前スライドの下部

転記

報告

指定避難所
(市従事職員)

ふじさわ防災ナビ 自主防災活動

※本文「4-2(2)」に対応
【自治会・町内会→避難施設】

【様式25】

自治会・町内会等ごとの安否確認状況連絡票

()自治会・町内会・自主防災組織 記入者()
避難施設名()

年 月 日 午前・午後 時 分現在【第 報】

対象世帯数(人数)		安否確認済み		安否確認できていない		その他()		備考
世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	
世帯	人	世帯	人	世帯	人	世帯	人	

避難行動要支援者

名簿掲載対象者	安否確認済み	安否確認できていない	その他()	備考
人数	人数	人数	人数	
人	人	人	人	

連絡事項など

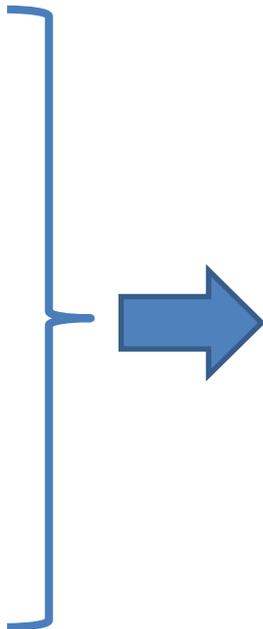
資料編-16

情報連携： 湘防災様式－3 被害状況報告の作成

情報記録用紙
全体(37階段)集計用紙
* 2頁前スライドの下部



緊急：消火、救出・救護
要請記録
※人的被害の状況



湘防災様式3			
避難施設 従事職員殿			
被害状況報告			
自治会・町内会		報告者	
状況調査 日・時	月 日	時頃	
被害状況			
人的被害	意識不明	人	
	負傷 重傷者	人	
	軽傷者	人	
	閉じ込め	人	
	行方不明者	人	
火災発生	なし(鎮火)	延焼中(約 箇所)	大火の危険
住居損壊	全棟数 (戸建 棟 集合住宅 棟) の内		
	全壊 (居住不可)	戸建 棟	集合住宅 棟
	半壊 (居住不可)	戸建 棟	集合住宅 棟
	一部損壊(居住可)	戸建 棟	集合住宅 棟
ライフライン <small>※該当項目を○で囲む</small>	断水 都市ガス停止	停電 電話不通	
道路・橋梁 損壊状況	車両通行可 車両通行不可(箇所)		
	損壊場所 (可能なら損壊場所を表した地図を添付してください)		

災害発生時の非常電源として、2種類の発電機を設備している。
いずれも、インバーター制御が付加されているためパソコンなどにも使用
が可能

安否確認の集計に使用する

発電機
カセットボンベ タイプ



× 2台

ポータブル電源



× 1台

“災害は 備えた分だけ
憂いなし”

ご静聴

ありがとうございました